

「令和7年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート (No.10)」

■ 研修時期・研修先

時期:令和7年8月20日～22日(3日間)

研修先:宮林野菜園(滝沢市)

■ 研修生について

岩手県内在住のPさんは、将来は農業を仕事にしたいと考えている。農家での研修で仕事や考え方を学び、自分にとって現実的なビジョンを明確にしたいとインターンシップコースにお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

栽培面積は、きゅうり 30a(ハウス及び露地)を中心に、なす・なんばん・夕顔、さつまいも、長芋等を栽培しています。

きゅうりは、JA出荷、なす・なんばん等は、産直等へ出荷しています。

きゅうり収穫期には、パートを数名雇用して収穫対応しています。

■ 研修の内容

きゅうりの手入れ・収穫・ネット詰め、甘とうがらし収穫、パプリカの手入れ、収穫体験ツアー見学、ほ場見学を実施しました。



■ 研修の感想

- ・きゅうりのとげを潰さないように収穫することなど、本やYouTubeでは分からない、実際にやってみて分かったことが沢山ありました。
- ・新規就農メンター制度の話が聞けて、安心して農業を始めることができるんだなあと思いました。
- ・新規就農する流れを教えていただいたこと、様々な質問にも優しく教えていただけて、良かったです。

■ 研修先より

やりたい農業があるのであれば、市町村の農政課に相談に行ってみた方が良いとのアドバイスをいただきました。

■ 今後について

- ・自然農法に興味があるので、農地を借りてやってみたいです。
- ・市町村に相談に行ってみようと思います。